

育つよ「鏡野のよいこ」コース



あたりまえの日常を大切に

「おはようございます！」

今日も元気な子ども達の声が校舎に響いています。職員も子ども達の元気な声を聞いて、「よし、今日もがんばろう。」と一日がスタートします。

鶴喜小学校では、三つの「あ」として、「あいさつ・あつまり・あとかたづけ」に取り組んでいます。特に「あいさつ」はその中でも大切にしたいことです。

あいさつの大切さについてはよく言われます。なぜ、そんなにあいさつが大切だと言われるのでしょうか。あいさつは、最低限の礼儀であると同時に存在を確かめ合う行動であり、ある程度のけじめをつける意味があります。「おはよう。」の一言には、「あなたのことを大切にしていますよ。」とそんな意味もふくんでいるでしょう。ふだんは、何気なくしているあいさつも、人間関係をつくっていく大事な一歩です。

子ども達は、生活目標である「あ

いさつをしよう」について、学級でそれぞれ決めて取り組んでいます。「出会った人に自分から先にあいさつをしよう。」と言え、教室の片隅にかくれていて、私が入るなり、

「おはよう。やったあ、先生より先にあいさつしたよ。」

と、かわいく待ちかまえてくれることもありました。こんなちょっとした交流から、あいさつの輪が広がり、「ねえ、ねえ、昨日はね、…」と、子ども達との会話も弾んでいくように思います。みんなで具体的にできるところから取り組むことで、以前よりよくあいさつができるようになってきたと思います。

たかが「あいさつ」、されど「あいさつ」。今日、子ども達に「おはよう。」「お帰り。」「おやすみ。」と声をかけましたか。やはり、まずは私たち大人から大切な子ども達にビタミン愛を送りましょう。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鶴喜小学校 瀬島和子

のびのびひろば

みんなといっしょ、たのしいな!

(芳野保育園)

3歳未満児の多い、芳野保育園。(0歳児4名、1歳児4名、2歳児18名)進級、入園から2ヶ月。

「おともだちや先生といるとたのしいな!」保育園の中でゆったりとした時を過ごしています。



上手にできるかな?



お箸も練習中...

2歳児の食事風景☆

かけやきのモックの木の下で♪



中庭にある大きなケヤキの木。名前は『モック』。25年以上も前から、ずっとよしののよい子を見守り続けてくれています。新緑の美しいモックの木陰にある、かわいらしい砂場には、今日もかわいらしい子ども達が集います。おだんご、ケーキ、プリン、いっぱい作って「はい、どーぞ!」



絵・5歳男児

ぼ、ぼ。
(たんぼぼ)



0・1歳児のお散歩風景☆

春風に乗ってベビーカーでお出かけ! 一人で歩けるようにもなりました。

一本ばし
わらべ唄
(東京)

① いっぱんばし



子どもの手のひらへ人差し指をあてます。

② こちょこちょ



くすぐります。

③ すべって



人差し指をすべさせます。

④ たたいて



人差し指で、トントンたたきます。

⑤ つねって



人差し指と親指で軽くつねります。

⑥ かいだんのぼって



中指と人差し指を立てて、子どもの腕を上へ上へとのぼっていきます。

⑦ コチョコチョコ



くすぐります。

お子さんの手をとって遊び、最後に体の各部をくすぐりましょう!

このような、あそびを通して喜んだり笑ったりする経験を積み重ねることで、いっそう、表情豊かな子どもさんになるでしょう。